



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社パスコ
 コード番号 9232 URL <http://www.pasco.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)目崎 祐史
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 経営管理部長 (氏名)重盛 政志
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(TEL)03-5722-7600

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	35,675	5.0	1,971	5.5	1,763	15.4	574	225.7
24年3月期第3四半期	33,988	17.8	1,868	72.2	1,527	181.1	176	9.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 385百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △192百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第3四半期	円 銭 7.95	円 銭 —
24年3月期第3四半期	2.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第3四半期	百万円 56,258	百万円 12,213	% 20.9
24年3月期	64,286	12,410	18.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 11,732百万円 24年3月期 11,870百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 平成25年3月期の配当予想は未定です。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 50,500	% 0.2	百万円 3,900	% 4.4	百万円 3,650	% 2.5	百万円 1,900	% 69.5	円 銭 26.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	73,851,334株	24年3月期	73,851,334株
25年3月期3Q	1,570,315株	24年3月期	1,563,215株
25年3月期3Q	72,284,848株	24年3月期3Q	72,296,840株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8
4. 補足情報	P. 9
(1) 連結の受注及び販売の状況	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日：以下「当累計期間」）の当社グループは、第2四半期連結累計期間同様に、国内公共部門においては従来の事業展開に加え、東日本大震災の被災地域の復旧・復興へ向けて、当社の保有する技術のすべてを投入し、多面的な支援活動を推進しております。主に車両による高精度な3次元測量を行うモバイルマッピングシステム（MMS）による空間情報の収集を加速させ、データの提供に努めております。その他としては地方自治体向けの災害対応や個人情報の保護に配慮した安全なネットワークである「LGWAN（広域行政情報ネットワーク）」を活用したサービスの提供に注力しております。また、公共部門の衛星分野においては超高解像度光学衛星「Pleiades」などの豊富な衛星データの提供が可能な体制の整備に努めております。国内民間部門においては物流の効率化を提供するロジスティクスサービス、事業継続計画（BCP）策定支援、災害時の初動体制の迅速な確立を支援する企業防災サービスの提供に注力しております。海外部門においては、道路・上下水道の維持管理や都市の情報基盤整備など、インフラ・システムの輸出に努めております。また、海外における業容拡大を目指し、事業体制の整備に着手いたしました。

国内部門における当累計期間の受注高は、公共部門は復興関連の下支えもあり前年同期比11.3%増、民間部門は前年同期比9.8%増と堅調に推移し、前年同期比11.2%増の41,914百万円となり、受注残高は23,686百万円となりました。海外部門における当累計期間の受注高は、国内におけるODA関連の受注のほか、海外子会社における政府機関等からの受注が堅調であったことや前期にグループ入りした子会社の寄与もあり、前年同期比では41.4%増の3,300百万円、受注残高は3,314百万円となりました。全体の当累計期間の受注高は前年同期比12.9%増の45,214百万円、受注残高は27,001百万円となりました。当累計期間の売上高は、各部門とも堅調に推移したことから、前年同期比5.0%増の35,675百万円となりました。

利益面につきまして、国内部門においては、生産工程管理の徹底などにより品質向上に努めておりますが生産体制の整備により人件費等が増加したものの、海外部門においては前年同期比で売上原価率が改善したことから、全体の売上原価率は前年同期比0.7ポイントの改善となりました。販売費及び一般管理費につきましては、事業規模の拡大に伴う人件費等の増加や情報管理体制の整備などによる経費支出が増加しました。その結果、営業損益は1,971百万円の利益（前年同期は1,868百万円の利益）となりました。

経常損益は、金融収支が前年と同水準で推移し、12月におけるドル・ユーロの円安の影響から外貨建債権（売掛金・貸付金等）の為替差損は76百万円（前年同期は193百万円）となり、前年同期より235百万円増加の1,763百万円の利益（前年同期は1,527百万円の利益）となりました。

税金等調整前四半期純利益は、子会社のAerodata International Surveys BVBA（ベルギー）がユーロ危機等の影響から業績が悪化し、その収益性が低下したことから「のれん」の減損損失を311百万円計上した結果、1,354百万円の純利益（前年同期は663百万円の純利益）となりました。

四半期純損益は、「法人税、住民税及び事業税」に732百万円（前年同期は492百万円）、「法人税等調整額」に124百万円を計上し、また「少数株主損失」に77百万円を利益方向へ計上したことにより、574百万円の純利益（前年同期は176百万円の純利益）となりました。

なお、主要顧客である官公庁への納品が3月末に集中することから、当社の収益は期末へ向けて増加する傾向にあります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は56,258百万円となり、前連結会計年度末（以下「前期末」）より8,028百万円減少しました。その主な要因は当累計期間に前期末営業債権の多くが回収されたことから「受取手形及び売掛金」が前期末より4,589百万円減少したことや短期借入金の圧縮により「現金及び預金」が3,804百万円減少したことで、流動資産が前期末より8,077百万円減少したことによります。

負債合計は前期末比7,832百万円減少し44,044百万円となりました。その主な要因は「支払手形及び買掛金」が1,825百万円減少、上記の債権の回収資金で借入金を返済したことにより「短期借入金」が2,883百万円減少、税金の納付により「未払法人税等」が1,219百万円減少したことによります。

純資産合計は前期末より196百万円減少し、12,213百万円となりました。その主な要因は、「利益剰余金」において「四半期純利益」が574百万円となりましたが、剰余金の配当578百万円により3百万円減少し、また、「その他有価証券評価差額金」が43百万円減少し、「為替換算調整勘定」が89百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月9日に公表し、5月25日に修正しております通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,205,460	6,401,375
受取手形及び売掛金	29,581,035	24,991,575
仕掛品	438,211	657,138
その他のたな卸資産	70,818	100,393
その他	2,260,646	2,382,682
貸倒引当金	△269,308	△323,763
流動資産合計	42,286,863	34,209,402
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,580,092	5,554,933
減価償却累計額	△2,552,184	△2,596,475
建物及び構築物 (純額)	3,027,907	2,958,457
土地	6,215,856	6,212,416
リース資産	427,843	441,817
減価償却累計額	△262,541	△314,236
リース資産 (純額)	165,301	127,581
建設仮勘定	1,207,326	936,619
その他	9,942,407	9,900,419
減価償却累計額	△5,366,207	△5,268,507
その他 (純額)	4,576,200	4,631,911
有形固定資産合計	15,192,592	14,866,986
無形固定資産		
のれん	465,009	124,731
その他	3,592,310	4,127,564
無形固定資産合計	4,057,320	4,252,296
投資その他の資産		
投資有価証券	1,014,832	1,015,805
破産更生債権等	336,985	341,313
その他	1,865,043	2,053,999
貸倒引当金	△466,806	△481,800
投資その他の資産合計	2,750,054	2,929,318
固定資産合計	21,999,967	22,048,601
資産合計	64,286,831	56,258,003

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,065,661	3,240,393
短期借入金	18,812,416	15,929,365
リース債務	104,215	76,866
未払法人税等	1,355,693	135,703
賞与引当金	583,810	160,434
役員賞与引当金	12,500	—
工事損失引当金	328,700	371,393
その他	5,566,244	4,314,878
流動負債合計	31,829,241	24,229,035
固定負債		
長期借入金	18,254,236	18,136,227
リース債務	83,440	63,629
退職給付引当金	1,034,355	943,859
その他	675,464	671,606
固定負債合計	20,047,497	19,815,322
負債合計	51,876,738	44,044,358
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,758,481	8,758,481
資本剰余金	388,546	388,546
利益剰余金	3,802,967	3,799,518
自己株式	△494,246	△495,931
株主資本合計	12,455,748	12,450,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△46,243	△89,292
為替換算調整勘定	△539,336	△628,526
その他の包括利益累計額合計	△585,580	△717,819
少数株主持分	539,924	480,848
純資産合計	12,410,092	12,213,644
負債純資産合計	64,286,831	56,258,003

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	33,988,437	35,675,823
売上原価	25,789,931	26,812,324
売上総利益	8,198,505	8,863,498
販売費及び一般管理費	6,329,553	6,892,347
営業利益	1,868,952	1,971,150
営業外収益		
受取利息及び配当金	27,323	31,900
受取賃貸料	84,214	88,207
持分法による投資利益	16,199	21,007
貸倒引当金戻入額	9,573	—
雑収入	65,684	54,507
営業外収益合計	202,994	195,622
営業外費用		
支払利息	173,050	192,031
支払手数料	3,108	—
賃貸費用	88,424	58,622
為替差損	193,204	76,378
貸倒引当金繰入額	—	14,993
雑支出	86,310	61,412
営業外費用合計	544,098	403,438
経常利益	1,527,848	1,763,335
特別利益		
固定資産売却益	672	2,433
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	672	2,433
特別損失		
固定資産除売却損	20,946	11,836
減損損失	—	311,416
投資有価証券売却損	—	790
投資有価証券評価損	34,999	1,000
和解金	799,300	—
特別調査費用等	—	71,360
その他	9,586	14,680
特別損失合計	864,832	411,084
税金等調整前四半期純利益	663,688	1,354,684
法人税、住民税及び事業税	492,476	732,804
法人税等調整額	122,240	124,676
法人税等合計	614,717	857,480
少数株主損益調整前四半期純利益	48,970	497,203
少数株主損失(△)	△127,570	△77,727
四半期純利益	176,540	574,930

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	48,970	497,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△106,740	△43,049
繰延ヘッジ損益	5,386	—
為替換算調整勘定	△139,267	△67,821
持分法適用会社に対する持分相当額	△722	△412
その他の包括利益合計	△241,342	△111,283
四半期包括利益	△192,372	385,920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△244,100	444,995
少数株主に係る四半期包括利益	51,727	△59,075

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成24年6月20日の定時株主総会において、配当を決議し利益剰余金の処分により配当に充てております。

利益剰余金の減少額 578,304千円

(連結子会社保有の自己株式に係る配当金控除後の金額)

4. 補足情報

(1) 連結の受注及び販売の状況

第3四半期連結累計期間における地理空間情報サービス事業の受注高、売上高の状況をセグメントごとに示すと下記のとおりであります。

なお、当社グループの売上高は、納品が年度末に集中する官公需の特殊性により第4四半期連結会計期間に完成する業務の割合が大きい季節変動があります。

前第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）

① 受注実績

(単位：百万円／前年同期比：%)

	第3四半期連結 会計期間受注高	第3四半期連結 累計期間受注高	前年 同期比	受注残高	前年 同期比
国内部門	10,004	37,701	18.8	20,845	5.6
公共	8,974	34,057	18.7	17,411	4.2
民間	1,030	3,643	19.3	3,434	13.3
海外部門	358	2,334	△62.3	4,507	△41.6
合計	10,363	40,035	5.6	25,353	△7.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 売上実績

(単位：百万円／前年同期比：%)

	第3四半期連結 会計期間売上高	第3四半期連結 累計期間売上高	前年 同期比
国内部門	10,691	29,777	12.4
公共	9,644	26,504	13.1
民間	1,046	3,272	7.3
海外部門	1,141	4,210	78.7
合計	11,832	33,988	17.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

① 受注実績

（単位：百万円／前年同期比：％）

	第3四半期連結 会計期間受注高	第3四半期連結 累計期間受注高	前年 同期比	受注残高	前年 同期比
国内部門	11,661	41,914	11.2	23,686	13.6
公共部門	10,661	37,912	11.3	20,174	15.9
民間部門	1,000	4,001	9.8	3,511	2.3
海外部門	493	3,300	41.4	3,314	△26.5
合計	12,155	45,214	12.9	27,001	6.5

（注） 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 売上実績

（単位：百万円／前年同期比：％）

	第3四半期連結 会計期間売上高	第3四半期連結 累計期間売上高	前年 同期比
国内部門	11,091	30,924	3.9
公共部門	9,922	27,266	2.9
民間部門	1,169	3,658	11.8
海外部門	1,395	4,750	12.8
合計	12,486	35,675	5.0

（注） 上記金額には、消費税等は含まれておりません。